

ハンドボール競技実施要項

- 1 期 日 平成22年7月14日(水)・15日(木)
- 2 会 場 A会場 山鹿市総合体育館
B会場 山鹿市鹿央公民館
(協力校：熊本高等専門学校熊本キャンパス)
- 3 チーム人員 チーム役員4名以内、選手15名、計19名以内とする。
- 4 競技規則 平成22年度日本ハンドボール協会競技規則による。
- 5 競技方法
 - (1) 出場チームをA、B、Cの3ブロックに分け、ブロック別に予選リーグを1日目に行い、各ブロック1位チームによる決勝リーグを2日目に行う。
 - (2) 延長戦は行わず、勝点2、引き分け1、負点0とし、勝点数の多いチームが上位とするポイント方式とする。
 - ① 勝点と同じ場合は、得失点差の多いチームを上位とする。
 - ② ①で決定できない場合は、総得点の多いチームを上位とする。
 - ③ ②で決定できない場合は、チーム間の対戦結果の勝利チームを上位とする。
 - ④ ③で決定できない場合は、7mスローコンテストもしくは抽選で決定する。
 - (3) 前年度決勝リーグの成績によって第1位チームをAブロック、第2位チームをBブロック、第3位チームをCブロックにシードする。
 - (4) 競技時間は、25分ー10分ー25分とする。
- 6 注意事項・その他
 - (1) 使用球は、日本ハンドボール協会公認検定球(3号球)とする。今大会は、検定球の中でもモルテンH314を大会試合球として採用する。
 - (2) プレイヤーの背番号は、No1～20の内とする。
 - (3) 各チームは、同系色でない濃淡のユニフォームを2着用意(厳守)すること。
 - (4) 選手・チーム役員は日本ハンドボール協会登録証を持参すること。
 - (5) 松やに(スプレーを含む)の使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は可とする。
 - (6) 競技場内に立ち入る者は、必ず室内スポーツ用シューズを使用すること。
 - (7) 選手の負傷については、開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。健康保険証及び独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参すること。
 - (8) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。